

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

知と情報の新結合は社会と企業の繁栄をもたらす源。比類なき利用性・安全性・創造性を追求し、顧客発展と社員進化に貢献

売上高伸長率
15%

営業利益率
10%

② 中長期の経営戦略

1. クラウド推進とDX化促進

SaaSやクラウドPBX等による業務DX化。遠隔サポート・運用支援拡充で活用サービス充実

3. モバイル提案力強化

パートナー企業との市場共創でスマートフォン切り口のICTソリューション提案力向上

2. 融合ソリューション創造

複数パートナー企業の製商品・サービス融合で新ソリューション創造。顧客課題解決に貢献

4. 社員教育と独自サービス

資格取得含む社員教育で独自サービス強化。継続収益拡大に取り組む

③ 対処すべき課題

① 中小企業DX化支援

- ・ワンストップソリューション活かしDX遅れ企業をサポート
- ・パートナー製品・サービス融合で課題解決型ソリューション充実

② モバイル事業の安定化

- ・ソリューション事業連携でICTソリューション提案力強化
- ・法人向け運用サポート需要創造で安定収益確保
- ・店舗事業ではお客様満足度向上と快適スマートライフ実現

③ 自律型人材確保・育成

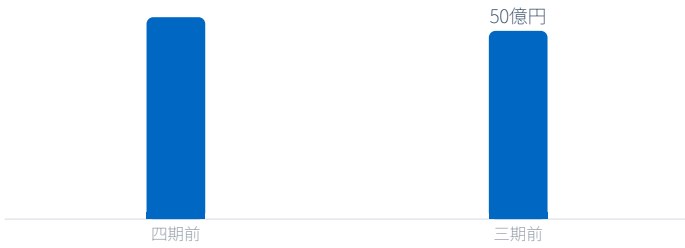
- ・多様な人材採用と育成に注力
- ・創造的業務に従事し成長できる環境整備と多様性推進

面接で使えるポイント

- ・中堅・中小企業向けにワンストップソリューションで経営情報支援。DX化が遅れた企業こそが成長機会
- ・SaaS・クラウドPBX・遠隔サポートなど、ストック型ビジネスで安定収益基盤構築に注力
- ・パートナー企業との融合で新ソリューション創造。顧客課題解決型の提案力が競争力源泉

証券コード 3670

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
中堅・中小企業および官公庁向けにICTソリューションを提供する情報通信事業会社

主力事業・セグメント
・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高 －（未開示）	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 59点 / 100点
-----------------	-----------------	---------------------

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 35.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収 563万円 情報・通信業内 467位/592社	平均年齢 39.6歳 情報・通信業内 211位/593社	平均勤続 14.3年 情報・通信業内 43位/593社	女性管理職 7.7% 情報・通信業内 300位/373社	男性育休 －（未開示）
------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	----------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 協立情報通信(株)【3670】：決算情報

